

化学品の処理、保管、廃棄に関するチェックリスト - 産業調査

テンプレート情報

テンプレートID	chemical-handling-storage-disposal
版	v1.0
言語	日本語 (ja)
チェック項目数	36
出典	https://layeraudit.com
改訂日	2026-10-27
説明	説明：このチェックリストは、安全な化学品処理、保管、廃棄に関する完全なガイドを提供するために、業界専門家パートナーによって作成されました。PPE、処理手順、流出防止/対応、適切な保管、処分方法、規制の遵守をカバーする。

監査情報 (監査時に記入)

監査日	
監査者	
監査対象エリア / 部門	
同行者	

使用方法

- 本テンプレートは 36 件のチェック項目で構成されています。結果は「チェックリスト」シートに記入してください。
- 元ファイルには合否判定の選択肢が定義されていません。貴社の基準に従って結果を記入してください (例：適合 / 不適合 / 対象外)。
- 得点・結論・署名は「評価と署名」シートに手動で記入します。
- 写真などの証拠が必要な場合は「備考 / 証拠番号」列に証拠番号を記入し、写真を番号で管理してください。
- チェック項目番号は連続番号に再採番しています。元ファイルの行番号との対応は納品パッケージの「番号対応表.xlsx」に記載しています。

化学品の処理、保管、廃棄に関するチェックリスト - 産業調査 — チェックリスト

No.	区分	チェック項目	結果	備考 / 証拠番号
1	個人保護機器 (PPE) と安全対策	必要なPPE (手袋、メガネ、顔面シールド、呼吸器) は利用可能で、化学物質を扱う際に適切に使用されます。		
2	個人保護機器 (PPE) と安全対策	緊急の眼洗い台と安全シャワーにはアクセスし、定期的に検査が行われます。		
3	個人保護機器 (PPE) と安全対策	流出キットは化学品が保管または使用されている地域では、完全に備蓄され、簡単にアクセスできます。		
4	個人保護機器 (PPE) と安全対策	SDS (Safety Data Sheets) は、現時点でのすべての化学物質に対して利用可能で、最新のもので、簡単にアクセスできます。		
5	個人保護機器 (PPE) と安全対策	化学処理手順は明確に伝えられ、従業員は適切に訓練されています。		
6	化学処理	施設内での危険液体を輸送する際には、次要の収納が用いられる。		
7	化学処理	化学輸送機器 (ポンプ、チューブ、フネル) は良好な状態で正しく使用されています。		
8	化学処理	揮発性化学物質を扱うとき、適切な空気は確保されます。		
9	化学処理	互換性のない化学物質は混ぜたり一緒に保管したりすることはありません。		
10	化学処理	化学品を移転、混合、または配布する際に適切な処理手順が遵守されます。		
11	流出防止と対応	必要な場合、流出防止措置 (ドリフトレイ、吸収物質) が実施されます。		
12	流出防止と対応	流出清掃材料は、保管および使用する化学物質に適しています。		
13	流出防止と対応	漏れや漏れや漏れが報告され記録される。		
14	流出防止と対応	換気システムと排気扇が稼働しているため、流出中に露出を最小限に抑えられる。		
15	流出防止と対応	従業員は緊急の流出対策手順について訓練されています		
16	化学貯蔵	すべての化学物質には名前、危険性に関する警告、有効期限が付いている。		
17	化学貯蔵	貯蔵場は、特定の化学品類 (燃える物、腐食物など) に対して明確に標識され、指定されています。		
18	化学貯蔵	互換性のない物質 (例えば、酸とベース、酸化物質、燃えやすい物質) は別々に保管されます。		
19	化学貯蔵	燃えやすい化学物質は、発火源から離れた承認された防火キャビネットに保管されます。		
20	化学貯蔵	容器は正しく密封され、漏れない、良好な状態である。		
21	化学貯蔵	化学品の貯蔵棚や棚は安定し、固定され、流出や破裂に耐える。		
22	化学貯蔵	温度に敏感な化学物質は、製造者の勧告に従って保管されます。		
23	化学廃棄物	化学廃棄物は種類によって別々に分類され、危険または危険でない適切に標識されます。		
24	化学廃棄物	廃棄容器は、漏れ防止で、適切に密封され、内容と蓄積日付を記入する。		
25	化学廃棄物	廃棄物貯蔵場は、地方、州、連邦規制に準拠しています。		
26	化学廃棄物	使われたバット、吸収物質、汚染されたPPEは適切な有害廃棄物箱に捨てられます。		
27	化学廃棄物	適切な廃棄方法 (例えば、有害廃棄物の収集、中絶、リサイクル) が遵守されます。		
28	化学廃棄物	化学廃棄物の廃棄のための書面標準運用手順 (SOP) は利用可能で、最新のもので、従業員が遵守している。		
29	規制の遵守と文書化	化学物料は更新され定期的に検討されます。		
30	規制の遵守と文書化	化学品処理、保管、廃棄のすべての手順は、OSHA、EPA、および地元の環境規制に準拠しています。		
31	規制の遵守と文書化	危険廃棄物マニフェストと廃棄記録は保持され、アクセスできます。		
32	規制の遵守と文書化	施設には、最新の化学衛生計画 (CHP) が設置され、従業員にアクセスできます。		
33	規制の遵守と文書化	危険分析と重要な制御点 (HACCP) やプロセス安全管理 (PSM) などの安全計画が必要に応じて実施され、再検討される。定期的に		
34	規制の遵守と文書化	貯蔵場、廃棄物容器、安全設備の検査は記録されています。		
35	規制の遵守と文書化	化学品の貯蔵及び廃棄物の規制許可は、現行であり、検査のために利用可能である。		
36	規制の遵守と文書化	危険物質事故の緊急連絡先と手順は、目に見える場所に掲示されています。		
	署名する	追加記号		

化学品の処理、保管、廃棄に関するチェックリスト - 産業調査 - 評価と署名

署名確認

検査官の署名	
監督の署名	